

葛工!! ピンチ



令和元年 6月 10日 発行

★皆さまのスマホのディスプレイに、親指と人差し指を乗せ、二本の指で押し広げるように、画面の一部分を拡大することを、**ピンチアウト (Pinchout)** と呼びます。葛工の最近の話題やトリビアを、ピンチアウトするようにお伝えしたい、そんな思いで「葛工!! ピンチ」と名付けました。「葛工がピンチ (危機)」なわけではありませんから、どうぞご安心ください。勘違いなさいませぬよう、ご用心ご用心。 *a pinch of esprit*

デュアルの実習先を訪ねました!

約一ヶ月におよぶ、2年生のデュアル実習が、二週間立って折り返し点を迎えました。実習生のK君は、どうしている? 巡回の先生に同行し、実習の様子を見てきました。6月の雨の日。訪れたところは江戸川区役所に近い、株式会社ニューコン工業です。大正八年の創業ですから、今年でちょうど百年! パンチ・打抜機・紙幣計数機・シールプレスといった、事務文具機器の開発・製造・販売をおこなっている会社です。さてお目当てのK君は……会社の中を探すと……**いた!** 二階の作業場で、仕事の手順を教わっていました。



K君がいま教わっているのは、実際に組み立てた商品を梱包し、箱詰めするまでの工程です。個人情報保護の観点から、真正面の写真は掲載できませんが、肩に力が入ったうしろ姿、指先までピンと張った手の様子を見れば、K君の緊張した様子がよく分かります。梱包の仕上げにガムテープを貼ろうとするK君へ「お客様に届けるものだから、テープはきれいに切って」と、指導についでくれた会社の方からアドバイスがありました。K君、おそらく生まれてから今まで、いちばん緊張して、丁寧にガムテープを切ったことでしょう。

今この同じ時間に、あちらこちらの会社で、葛西工業デュアル科の2年生が、緊張しながら実習をおこなっています。

幾千万のことばより、ひとつの就業体験から学ぶ。それが葛西工業のデュアルシステムです。

